



アフターバレンタインの廃棄予定のチョコを救え!!

社会問題になっている「食品ロス問題」に貢献するクレーンゲーム

【売れ残りバレンタインチョコキヤッチャー】 登場!!

「笑顔創造」を企業理念とする株式会社東洋(代表取締役:中村秀夫/埼玉県北本市 以下、当社)は、運営する、クレーンゲーム設置台数約350台のクレーンゲーム専門店『エブリディ行田店(埼玉県行田市)』にて2月16日(水)より、設置台数約500台の専門店『エブリディとてき屋東京本店(埼玉県八潮市)』にて2月18日(木)より、深刻な社会問題となっている食品廃棄(フードロス)問題に少しでも貢献するべく、メーカー返品や廃棄される予定だったチョコを使用した【売れ残りバレンタインチョコキヤッチャー】を登場させました。

《売れ残りバレンタインチョコキヤッチャー 概要》

設置場所: エブリディ行田店 及び エブリディとてき屋東京本店

期間: 2021年2月16日(金)~ (※調達した売れ残りチョコがなくなり次第終了)

内容: 店頭で売れ残った物や問屋さんに返品されたバレンタインチョコを景品にしたクレーンゲーム

ポイント①: バレンタイン用の売れ残ったチョコレートをクレーンゲームの景品に採用!

ポイント②: 社会的な問題になっているフードロス対策に貢献!

ポイント③: 通常より安く仕入れられた為、お子様や初心者の方でも簡単な獲りやすいクレーンゲームに!

日本では、2月の一大イベントである14日のバレンタインデーですが、翌日2月15日からはデパートやスーパーからチョコレートは姿を消し、売れ残った商品は返品や、廃棄処分されることがほとんどです。

日頃から、景品に食品やお菓子などを使用している当社では『バレンタインチョコのフードロスにも何か貢献できないか?』と考えておりました。それを、メーカーや仕入れ先に伝えてみたところ、「今年はコロナ禍の影響で、返品され廃棄予定の物が例年よりも多くある」とのことでの、通常より安く調達させて頂き、クレーンゲームの景品にした【売れ残りバレンタインチョコキヤッチャー】を登場させました。

このクレーンゲームの特徴は、少しでも多くの方にチョコを取って食べて頂く(※フードロス対策に貢献する)ため、お子様や初心者の方でも取りやすい台になっております。行田店の店長の五十嵐曰く、「バレンタインにちなんで、お店からの日頃の感謝の気持ちを受け取って頂ければという想いに併せ、少しでも多くの方にチョコレート達を救って頂ければ嬉しいです。」とのこと。



↑エブリディ行田店の台の画像

【ご連絡・お問い合わせはこちる】

会社名:株式会社東洋

広報担当者: 説田・緑川 (せつた・みどりかわ)

広報部直通電話: 080-6858-9626

広報直通メール: toyo.kohobu@gmail.com

住所(本社): 埼玉県北本市中丸9-211

電話番号: 048-593-0999

FAX番号: 048-593-0997

コーポレートサイト: <https://ev-toyo.com/>

エブリディ行田 HP: <https://ufo-everyday.com/>